トピック・ニュース　10月21日(土)
草木塔除幕式・桜の植樹祭

歴史の道土木遺産万世大路保存会では、東北中央自動車道開通記念事業として草木塔を万歳の松公園に建立し除幕式を挙行しました。置賜総合支庁長、米沢市長、県議会議員、市議会議員、関係者のご来賓 20 名をお招きしました。草木塔は米沢が発祥とされる民間信仰で、私達の生活に欠かせない衣・食・住の総てに利用されており、自然の恵みに感謝すると共に自動車道建設で伐採された草木を供養することを願っています。庭石は窪田の遠藤三郎さんの寄贈で、中川勝市長に揮毫いただきました。公園整備と共に建立しましたので万歳の松と共に長く保存したいと思います。置賜文化ﾌｫｰﾗﾑからの助成がありました。

また、草木塔除幕式後桜 15 本を同じご来賓のもと、万世友ゆうｼﾞｭﾆｱﾘｰﾀﾞｰの子ども達と一緒に植樹を行いました。子ども達の希望を桜に託し、市民の憩いの場となるよう願っています。

受賞　おめでとうございます

青少年育成県民会議表彰
樋渡由美さん(桑山4)

樋渡由美さんが 10 月 22 日山形県青少年健全育成県民会議大会において表彰されました。

由美さんは平成 7 年から万世子ども会育成連絡会の事務局として現在まで 22 年間地区内の子どもの育成に携わっておられます。平成 12 年 4 月には米沢市立第7中学校ＰＴＡ副会長に就任、米沢市ＰＴＡ連合会母親委員長にも就任され、加えて米沢市青少年育成推進委員に任ぜられ、ＰＴＡ活動を通じて子どもの健全育成に関わってこられました。

また地域の歴史や文化を学びながら、地域でﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ活動を行う団体「万世友ゆうｼﾞｭﾆｱﾘｰﾀﾞｰ」や寺に寝泊まりして山伏体験として山を歩いたり、滝に打たれたりしながら礼儀作法を学ぶ『山伏合宿』の指導者として、子ども達の育成に務められています。

更に平成 20 年から米沢ＢＢＳ会理事並びに事務局として青少年育成に尽力されています。これらの功績による表彰です。おめでとうございます。

その後普門寺さん本堂で合同式典を行い、ｱﾄﾗｸｼｮﾝは米沢工業高校の勇壮な和太鼓演奏を間近に鑑賞しました。祝宴は手作りの芋煮会で盛大に行われました。山形県社会貢献事業の助成がありました。

市長を囲む座談会で活発な意見出される!!

市長を囲む座談会が９月 25 日(月)午後７時より万世コミセンで開催され、米沢市側より中川市長をはじめ５名の方が出席されました。万世地区からは、地区代表並びに各種団体役員等約 45 名が参加されました。

始めに中川市長から東北中央自動車道の開通が正式に 11 月４日に決定し、米沢―福島―仙台―山形のスクエアネットワークが出来つつあるとの報告がありました。今後の課題として①市庁舎の建設の決定②市立病院の改築③少子化の問題④定住者５万人以上⑤健康寿命元気なまちづくり⑥高速道路開通に伴う米沢ブランド品の開発⑦人口の大きな流出などについて説明がありました。

更に要望書の①大門川の金谷町内中通りを流れる分水口改修②市民バス「万世線」のダイヤ見直し③牛森地内南北道路への下水道管敷設のそれぞれに回答・質疑がありました。その中でも特に市民バス路線でありながら高校に行くのに時間が間に合わないため、親が送迎しなければならないなど、学園都市といわれていて大学生には優しいが、入る高校によっては何も意味がないと厳しい意見が出されていました。

コミセンコーナー
11月4日(土)
東北中央自動車道福島米沢間の開通式

待望の東北中央自動車道大笹生ＩＣ～米沢 IC まで 35.6 ㎞（うち 8,972mのトンネル含む）が 11 月４日開通します。開通式など３イベントの概要をお知らせします。

第１<合同セレモニー>

刈安チェーンベース(刈安の栗子トンネル入口付近のチェーン着脱場)で、10 時から国県市の関係者、米沢福島の関係者(各地区協議会代表者１名含む)300 名程で合同セレモニーを行う。テープカットやくす玉割りや通り初めを行う。福島側はそのまま福島へ、米沢側は栗子トンネルを往復し米沢八幡原 IC に戻る。

第２<山形県側開通式>

米沢八幡原 IC 付近で 11 時頃から開通式を行う。国県市関係者のほか、地権者(万世、上郷、窪田の地権者 400 名程に案内)と建設促進３地区協議会役員による開通式となる。ブラスバンドや郷土芸能(梓山獅子踊り)でお迎えして賑やかに行う。

第３<祝賀会>

グランドホクヨウにおいて、12 時 30 分頃祝賀会が開催される。参加者は国県市の関係者と建設促進３地区協議会の役員が参加する。

※以上が開通式イベントの概要です。

八幡原企業協議会コーナー
株式会社SUMCO米沢工場

スマートフォン、液晶テレビ、自動車など、私たちの生活のあらゆる場面で半導体デバイスが使われています。その半導体デバイスの基板材料であるシリコンウェーハも、私たちの生活を支える欠かせない存在です。

ＳＵＭＣＯは、そのシリコンウェーハをつくっています。世界シェアは約3割。例えると、世界の電子機器の3～4台に1台がＳＵＭＣＯ製のシリコンウェーハを使用していることになります。その意味で、多くの方々にとってＳＵＭＣＯはとても身近な会社であると言えます。

国内に6つある製造拠点のうち、ここ米沢工場は1985年に発足しました。当時の社名は山形シリコン)。米沢工場では、24時間体制で生産を行うことで製品の安定供給に努めていますが、生産活動だけに注力するのではなく、例えば八幡原企業協議会の一員として工業団地内の環境保全活動に参加したり、毎年市内の障がい者授産施設への寄付を行うなど、地域貢献にも積極的に取り組んでいます。今後も地域の皆様のお役に立てるような取り組みを継続して参ります。

・SUMCO製品

シリコンインゴット

シリコンウェーハ

・所在地
八幡原4-3146-12
・TEL
28−3131

平成29年度　管理運営委員会　(敬称略)

(註)　1は生活部、2は交流部、3は広報部

委員長	我妻　文夫	1	社会福祉協議会万世支部
副委員長	沼澤　克幸	3	青少年育成万世地区民会議
〃	我妻　和彦	2	万世地区子ども会育成連絡協議会
幹事	府野　健次	1	民生・児童委員協議会
〃	森谷　政憲	1	消防団第十分団
〃	舟山　直幸	2	万世小学校ＰＴＡ
〃	髙橋　秀夫	3	第七中学校ＰＴＡ
〃	伊藤　和義	3	梓山第５町内会
〃	菊地　政信	1	桑山第１町内会
〃	和田　泰一	1	堂森町内会
〃	萬世　美佐子	2	委員長推薦
監事	山田　長一	1	交通安全協会万世支部
〃	我妻　壽光	3	万世地区運営委員会
委員	近野　均	1	防犯協会万世支部
〃	武田　武	3	消防協会万世支部
〃	きく	1	婦人防火指導員万世支部
〃	伊藤　勝子	2	交通安全母の会万世支部
〃	小形　昇	1	万世子ども見守り隊
〃	遠藤　光雄	3	衛生組合連合会万世支部
〃	利夫	3	万世地区老人クラブ連合会
〃	大池　清人	1	万世小学校校長
〃	須貝　博	2	第七中学校校長
〃	髙橋　正博	2	万世地区体育協会
〃	福田　浩康	3	米沢スキー場町内会
〃	中村　正男	3	刈安町内会
〃	石黒　盛造	3	梓山第１町内会
〃	宍戸　武彦	3	梓山第２町内会
〃	佐藤　寛治	2	梓山第３町内会
〃	渡邉　豪	1	梓山第４町内会
〃	後藤　英生	2	桑山第２町内会
〃	富樫　修一	2	桑山第３町内会
〃	佐藤　隆雄	1	桑山第４町内会
〃	山口　努	3	桑山第５町内会
〃	本田　忠夫	2	雇用促進町内会
〃	薄葉　功康	1	牛森町内会
〃	佐藤　幸司	2	金谷町内会
〃	藤倉　利夫	2	委員長推薦
〃	福崎　真知子	3	委員長推薦
〃	佐久間　隆一	3	山形県議会議員
顧問	後藤　源		米沢市議会議員
〃	高橋　壽		